

体にいいことしてますか？

スポーツNOW

このコーナーでは、気軽に楽しめる
スポーツ・体力づくりの情報などを
ご紹介します。

スポーツ振興課（内線276）

駄知町インディアカ大会



去る6月11日（土）の夕方、面白い催しがあるからと誘われて、駄知体育館に足を運んだ。約80人の皆さんが、各チームに分かれてインディアカの練習を黙々とされていた。おそろいのTシャツで身をまとったチーム、駄知町体協チーム、男子チームや男女混合チーム、小学校の先生チームに中学校の先生チーム…。どのチームも真剣に羽根を追いかけている。

聞けばこの日は、駄知町インディアカ大会とのこと。試合開始1時間前だというのに、皆さん既に汗だくになっていた。

この大会は、数年前に、小中学校の歴代育成会のメンバーと町体協が始めたそうで、年々参加者が増え続け、春と秋の年2回の慣例行事になっているとのこと。以前は、球技大会としてソフトバレーボールをやっていたが、体協チームが強くなり過ぎたため、差がつきにくいインディアカに落ち着いた。3年前から、小中学校の先生チームも加わり、現在は、レベルに合わせてA、B、Cの3リーグに分かれ、リーグ戦で行われている。

どのリーグも接戦で、アタックやブロックが飛び出し、所々で歓声が沸いていた。参加者は、「スカッと気持ちの良い汗が流せてうれしい」「普段あまり話すことのない先生や地域の人たちと会話ができる」などと話された。

競技終了後は、会場を変えて、毎回食事会が企画されている。そちらとセットで楽しめる参加者も多いとか。スポーツを通して、元気な町の様子がひしひしと伝わってきた。

ひときわ目を引いたのが、陶磁器製のオリジナル優勝トロフィー。手作りの温かさが感じられた。



（取材：スポーツ振興課・山田鏡一）

ニュースポーツの紹介 《キンボール》

キンボールは、直径122cmもありながら、重さはわずかに約1kgというボールを使うスポーツです。

1986年に、カナダのケベック州で生まれたキンボールは、現在、世界中に500万人以上の愛好者がおり、子どもから高齢者まで、一緒に楽しむことができるよう工夫されています。

最も代表的なキンボール・コンペティションゲームは、4人1組で構成されたチーム（おのおのピンク、グレー、ブラックに色分けされた3チーム）が、13～21m×16～21mのコートサイズ内で、ヒット（サブ）やレシーブを繰り返すゲームです。

基本的には屋内競技で、比較的小さな体育館でも大勢が楽しめることから、最近子ども会や親子会行事に多く利用されています。

スポーツ振興課には、現在貸し出しできるキンボールセットがあります。試してみたいかがでしょうか。



★陶史の森の催しは、お一人でも参加できます。ただし、低学年児童は、親子でご参加ください。

●秋の虫を探そう
日時 九月三日（土）
午後七時～九時
内容 秋の虫の鳴き声を楽しむ。
対象 小中学生・家族・一般

●草木染め教室
日時 九月十一日（日）
午前九時～十一時三十分
内容 森内の植物を使って草木染めを行う。
対象 小中学生・家族・一般

●バードウォッチング
日時 九月二十五日（日）
午前九時～十一時三十分
内容 秋の野鳥観察
対象 家族・一般

※事前に申し込みが必要
●陶史の森は、自然特別保護区になっています。山野草やミスゴケなどを絶対にとらないでください。

催し物だよ
9月

陶史の森・
ネイチャーセンター
☎5144